ClaudeCode講座【初級】の練習として作った提案資料です。

クラウドワークスアカデミーの公式資料ではありません。講座ページを見て、個人で作ったサンプルです。

ポートフォリオ用サンプル(非公式)

Claude Code講座【初級】ページ 改善提案サンプル

作成者: Yuka ／ 作成日: 2026年11月15日

1. 今のサイトで分かっていること

講座ページ(academy.crowdworks.jp/course/ai/claude-code)を読んで整理しました(確認日: 2026-11-14)。

すでに伝わっていること

- 「非エンジニア・未経験でも」を、ページの各所で繰り返し伝えている
- 3週間で、自己紹介スライド・note・ポートフォリオ公開まで作る流れが具体的
- メンターへの質問、Slackでの交流、課題の添削がある
- クラウドワークスが運営していること、講師の肩書きが分かる

ページで見つからなかったこと

- 実際の難しさと、週あたりの学習時間の目安
- 「初級」の意味と、次の講座があるか
- 添削が何回で、どこまで見てもらえるか
- 「受講者1万人以上」が何の数字か、満足度
- 合わなかったときの返金・やめ方、Claude有料プランの月額の目安
- 講座の中身を無料で見られるもの(今は無料個別相談のみ)

ページの強みを、さらに伝えられるところ

ページから読み取れる強み(私の見立て)	今のページ
小分けで、合わなければ無駄になりにくい設計	記載なし。「初級」の次も見えない
添削(プロの目)に価値がある	課題の中で触れる程度で、主役になっていない
AI時代に合わせて内容を更新している	「カリキュラム変更あり」の注意書きとしてのみ出ている

なお「未経験でも始められる」は、ページの各所で伝わっていて、強みです。

※ ページは文章で確認したもので、画像やデザインの印象は見ていません。確認時点では、申込が受付停止中で、行き先はLINE登録のみでした。

2. 似たサービスとの違い

Claude Codeを学べる似た講座を調べました(調査日: 2026-11-14)。数字は各社のページに書かれた内容で、各社の自己申告です。このサンプルでは、他社名と値段を伏せています。

サービス	期間・量	サポート	成果物・ゴール
この講座	3週間	メンター・Slack・添削	スライド・note・ポートフォリオ公開
A社	約3.3時間・視聴期限なし	フォーム・LINE・電話	Excel/Word/PPTの自動化
B社	約35時間+3か月のゼミ	ライブゼミ・AIチューター	サイト・アプリ制作
C社	3か月	週次会議・チャット	自分の業務の自動化
D社	約13時間・無制限	コミュニティ	6つのアプリ制作
E社	60分	未確認	基本操作
F社	約3時間	未確認	基本操作

アカデミーにしかなさそうなもの

- 仕事を受けることまで見据えた流れ(自己紹介→note→提案資料→公開)
- メンターによる課題の添削
- 同期のSlack・メンター・24時間質問の組み合わせ
- 3週間という短さ

他にあって、アカデミーにないもの

- 無料で中身を試せる入口(D社の無料視聴、E社のおためし、B社の無料セミナー)
- 申し込める状態(今は受付停止中)
- 学習時間の明記(B社は約35時間)
- 満足度・評価と件数(C社、D社)
- 比較表(B社)

ここから見えたこと

添削つきで3週間という点は、他にあまり見当たりません。ただ、その違いがページでは伝わりにくく、「どれくらい大変か」「次に何があるか」といった、申し込み前の不安に答える情報を足すと、さらに魅力が伝わりそうです。

※ 他社の返金規定は一部しか確認していません。他社の数字を実際のページに載せる場合は、掲載前に公式情報の確認が必要です。

3. 選んだ改善案①

案1 「どれくらい大変か」を書く (週あたりの時間・つまずきやすい点)

私ができる範囲: すべて担当できます(公開の許可は運営の方の確認が必要)

効果の大きさ: 大(目安です)。申し込み前のいちばんの不安に、直接答える案のため。

課題

「未経験でできるか」への答えはページに多くあります。一方で、実際の難しさや、週にどれくらい時間が要るかが分かりません。申し込む前の方は、ここを一番気にすると考えます。

変えること

受講生に話を聞き、次の3つをまとめてページに載せます。

- 週あたりの学習時間の目安
- つまずきやすい点と、その対処法
- 最後まで終えた方の声

期待できる変化

「自分にもできそう」を具体的に思い描けるようになり、申し込み前の不安が減ると考えます。※数字での約束はしません。

私ができること

- **聞き取り**: 相手の状況と困りごとを詳しく聞くことを、仕事で大事にしています
- **整理**: 聞いた内容から、つまずく場面と対処を考えて整理します
- **資料化**: ページ用に、見やすく1枚にまとめます

進め方(案)

①質問を決める (運営の方と確認) → ②受講生に聞く (許可を得た方) → ③整理して1枚にする → ④運営の方が確認して掲載

※ この案では、複数の受講生に聞いて確かめます。聞き取りで預かった内容は、許可の範囲でのみ使います。

3. 選んだ改善案②

案2 「初級」の位置づけと次の講座を示す (小分け・やめやすい設計を伝える)

私ができる範囲: すべて担当できます(次の講座など公開の範囲は運営の方の確認が必要)

効果の大きさ: 大(目安です)。運営の方の強みを、申し込み前の方に直接伝えられる案のため。

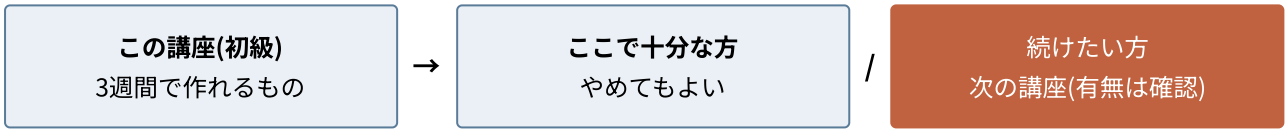
課題

「初級」が何を指すのか、続きが必要なのかがページから分かりません。「小分けで、無駄になりにくい」という強みも、ページに出ていません。

変えること

「この講座で何ができ、次に何があるか」を、1枚の図で載せます。合わなければ、ここでやめてよいことも書きます。

図のイメージ



※ 上は形のイメージです。中身は運営の方へのヒアリングで決めます。

期待できる変化

「失敗したくない」という不安が減り、申し込みを決めやすくなると考えます。講座の強みとページの内容も、そろっていきます。※数字での約束はしません。

私ができること

- **ヒアリング**: 運営の方に、初級の位置づけと次の講座について聞いて整理します
- **図づくり**: 見やすい説明資料にするのは、得意分野です
- **文章**: 「合わなければやめてよい」を、安心できる言葉で書きます

※ 次の講座があるか、公開してよい範囲は、運営の方への確認が必要です。決まっていないことは載せません。

3. 選んだ案を進めるために

なぜこの2案を選んだか

10個の改善案のうち、効果が大きく、私が全部担当できるものを選びました。案1は受講生の不安に直接答える案で、困りごとを聞いて改善策を考えるという、私の強みをそのまま使えます。案2は、講座の強みを、ページでも伝える案で、ヒアリングと図づくりで進められます。

私について

- 職場で「資料に必要な情報だけが欲しい」と困っている方がいた場面で、表計算の関数で必要な情報だけを抽出することを自分から提案し、作業しました。
- 全角・半角やスペースの違いで一致しにくいため、先に文字を揃えてから抽出しました。
- 抽出した情報で見やすい資料を作り、急ぎで提出する資料にすぐ使っていただけて、感謝されました。
- Claude Codeを使って、noteの記事と、この提案サンプル(調査・比較表・図)を作成しました。

実際に進める場合の分担(想定)

私が担当すること	運営の方に確認・決定していただくこと
質問づくり、聞き取り、整理、図や説明資料の制作、ページ用の文章案	次の講座の有無と公開してよい範囲、受講生への依頼と掲載の許可、掲載の最終判断

はじめの一歩

1. ご相談
どちらの案から進めるか決める

2. 確認
公開してよい範囲を確認する

3. 聞き取り
運営の方・受講生に聞く

4. 資料化
案を作り、確認をいただく

進め方、期間、費用は、ご要望をうかがってから、ご相談のうえで決めたいと考えています。まずはお気軽にご相談ください。

参考: 選ばなかった案の一覧

改善案は全部で10個考えました。案1・案2以外の8個です。効果の大きさは目安で、数字ではありません。

#	案	効果	私の担当	ひとこと
3	無料サンプル資料を置く	大	一部できる	資料の構成・デザインは担当可。動画や講座内容は運営・講師側
4	添削の中身を見えるようにする	大	一部できる	見せ方と例の資料化は可。添削の回数・範囲は運営・メンター側
5	仕事につながった例を載せる	大	一部できる	インタビューと資料化は可。事実確認と掲載許可は運営側
6	受講生の声を数字でも見せる	中	できる	アンケート作成と集計は可。「1万人以上」の意味は運営に確認
7	他サービスとの比較表	中	できる	調査済みの内容を表にできる。他社の数字は掲載前に公式確認
8	総額・環境・合わなかったときをまとめる	中	できる	整理と文章化は可。返金規定と金額の目安は運営が決める
9	★料金の見せ方(クーポン・分割など)	中	できない	価格の決定は運営の判断。判断材料の資料づくりまで
10	★受付再開の告知(広告・SNS)	中	できない	広告費の判断は運営。告知画像の制作なら担当可

★は、運営の方の判断や費用が必要な案です。
案3・4・5は、資料づくりの部分を私が担当し、動画・添削内容・事実確認は運営の方が行う分担にすると進めやすいと考えます。